

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	杜のつぐみ療育園 中村園		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日	～	令和7年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 1日	～	令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	SNSで活動を公開したり、写真や動画を保護者様へ共有する事が多く、お子さまの事業所内での様子を保護者様と共有できている事が強みだと考えます。	可能な時は、児童の写真をたくさん撮るよう意識していません。活動中はもちろん、普段の何気ない様子も保護者様へ共有できるようにしています。 半年に一度、動画にしてお渡ししています。	SNSでの発信は今後も力を入れていきたいと思っています。
2	保護者様が参加できるイベントや講習会を定期的で開催出来ている事が強みだと思います。	年間で計画を立てて、計画的にイベントなどを行っています。	保護者様同士のコミュニティが構築できる環境を提供していきます。
3	活動プログラムを固定せず、工夫しています。	児童の好きな圧胴や、子ども会議で決定した活動プログラムも加えるようにしています。支援計画に沿って児童の意見も取り入れる事を意識しています。	児童の意見を踏まえた、長期的に検討した活動プログラムも作成していければと考えています。 「〇〇カ月後に〇〇ができるように今は〇〇を頑張る」といったような目標を児童と一緒に考えていきたいです。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がない事が弱みです。	事業所外で、多数の児童を地域のお子さまと交流してもらおうとすると、多数の職員配置を検討する必要がありますが、そこまでの人員を配置できなため、なかなか地域のお子さまとの交流ができておりません。	地域イベントに参加したり、開催したりして、地域のお子さまとの交流が持てるよう検討していきたいと思っています。
2			
3			